

# 豊川市障害者福祉基本計画等策定業務委託に係るプロポーザル提案書評価基準

## 1 評価項目及び配点について

下記の評価項目及び評価の視点に基づき採点する。

| 評価項目           | 評価の視点  | 配点 | 指標                     |
|----------------|--|----|------------------------|
| (1) 業務実績等      | 同種又は類似業務を受託し、経験が豊富であるか                             | 10 | 過去5年間の同種又は類似業務実績       |
| (2) 業務実施体制     | 当該業務受託後に配置する担当者の同種又は類似業務における実績、サポート体制等、業務の提供体制は十分か | 15 | 担当者の同種又は類似業務実績、業務の提供体制 |
|                | 業務のスケジュール、実施手順は妥当か                                 | 5  | スケジュール、実施フロー           |
| (3) 業務内容の理解度   | 業務内容の理解度は十分か<br>《事業理解》                             | 5  | 業務実施方針の内容              |
| (4) 企画提案内容     | 明確かつ的確に、本市の現状・課題を踏まえた提案がされているか<br>《策定方針》           | 10 | 提案の内容                  |
|                | 地域課題やアンケート調査結果を計画に反映させるための提案がされているか<br>《課題分析》      | 10 | 提案の内容                  |
|                | 国・県の動向を踏まえ、趣旨・目的に即した内容となっているか<br>《情報理解》            | 10 | 提案の内容                  |
|                | 効果的な推進につながる提案がされているか<br>《効果的推進・進行管理》               | 10 | 提案の内容                  |
|                | 提案内容は現実的且つ妥当なものか<br>《実現性》                          | 5  | 提案の内容                  |
| (5) 個別提案内容     | 上記以外の提案はどうか  | 5  | 提案の内容                  |
| (6) 意欲、説得力、協調性 | 説明に意欲、説得力があり論理的か<br>意思疎通が容易かどうか                    | 10 | ヒアリング等                 |
| (7) コスト        | 積算根拠、コストは妥当か                                       | 5  | 参考見積書                  |

## 2 評価の方法について

- (1) 各選定委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。  
ただし、評価点が同点の場合は、見積書の金額が低い者を受託候補者とする。
- (2) 提案者が1者のみの場合で、各選定委員の評価点の平均値が満点の6割を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。